

(仮称) 新富士駅南地区街区 1 号公園

第 3 回 ワークショップ NEWS

ワークショップ開催概要

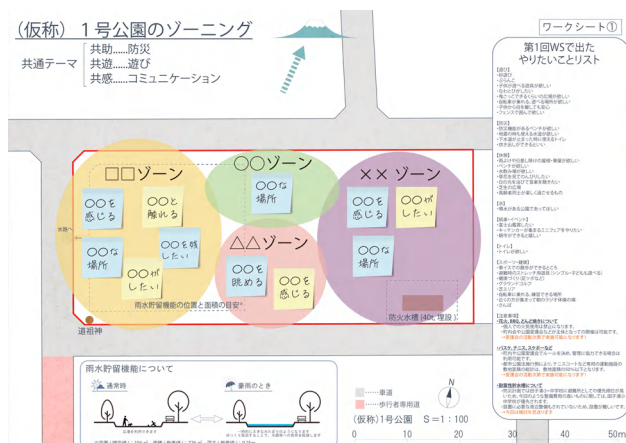
本市では、「新富士駅南地区土地区画整理事業」の区域の中に、新たな公園を作るための計画を進めています。今回の(仮称)1号公園の整備計画を策定するにあたり、計画のある(仮称)2号公園との役割や機能の分担、施設などについて地区の皆様のご意見を伺うため、全4回のワークショップを通して、地域のみなさまから親しまれ愛される公園の計画を検討していきます。

第1回 6月24日(火) 「公園の役割検討」 第2回 7月31日(木) 「公園のゾーニング検討」 第3回 8月29日(金) 「公園の計画検討」 第4回 10月9日(木) 「公園計画の確認」

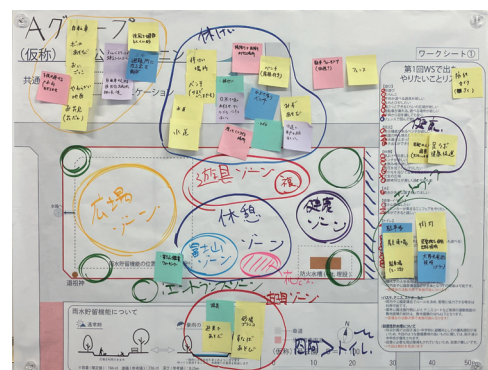
第2回ワークショップのおさらい

○概要

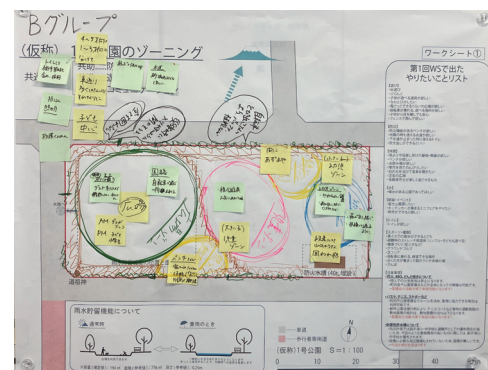
第2回ワークショップでは、第1回と同様に3グループに分かれて意見交換を行いました。「共助(防災)・共遊(遊び)・共感(コミュニケーション)」のテーマのもと、小中学校のアンケート結果や子供会の意見を共有し、(仮称)1号公園でやりたいことや必要なゾーンの種類や配置、大きさ、ゾーンごとに求められる必要な公園施設について検討し、内容を各グループでまとめ、それぞれの案を発表しました。



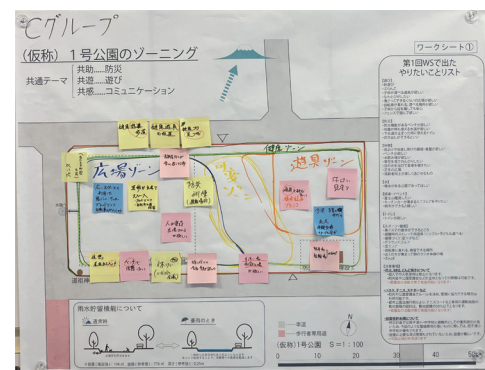
▲ゾーニング例



▲グループワークの結果 (Aグループ)



▲グループワークの結果 (Bグループ)



▲グループワークの結果 (Cグループ)

○各グループの主な共通点

- ・西側に広場を配置する
- ・南西に休憩したりくつろいだりする場所をつくる
- ・ベンチを設置する
- ・回遊できるウォーキングスペース等をつくる
- ・自転車の練習ができる場所、止められる場所をつくる
- ・遊具を設置する
- ・四阿(東屋)を設置する
- ・広場ゾーンは防災訓練ができるようにする
- ・公園中央から北東にかけて、子供向けのゾーンにする



▲第2回ワークショップの成果発表の様子

第3回ワークショップの流れ

●日時：令和7年8月29日(金) 19:00~21:00

●場所：新富士駅南整備課 2階会議室

はじめに (5分)

- ・開会の挨拶
- ・スケジュールの確認



第2回WSのおさらいと図面の説明 (20分)

- ・第2回WSの結果確認
- ・地域意見の共有
- ・ゾーニング図と計画図の説明
- ・今日の流れとゴールの確認
- ・ワークショップでの注意事項

グループワーク「公園計画の検討」(70分)

- ・これまでの検討を踏まえた公園のゾーニングや計画の素案を確認
- ・素案を踏まえた公園計画の作成

今回も3グループに分かれ、それぞれ意見交換を進めました。第2回ワークショップでの話し合いをもとに、作成したゾーニング及び平面計画図について、**GoodポイントとBadポイント**を抽出し、遊具やベンチなどの公園施設の配置を検討したり、「**こうしたらもっと良くなる!**」という案を話し合いました。最後に、各グループで話し合った案をまとめ、全体で発表しました。



▲全体的様子



▲グループワークの様子 (Aグループ)



▲グループワークの様子 (Bグループ)



▲グループワークの様子 (Cグループ)

グループワークの成果発表 (9分)

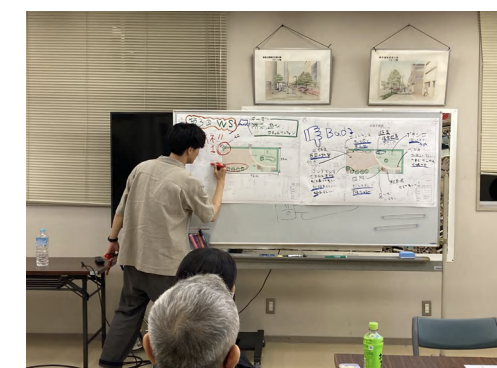
意見のとりまとめ (6分)

終わりに

- ・閉会の挨拶
- ・アンケート記入



▲成果発表の様子



▲まとめの様子

第3回ワークショップで話し合った内容・主な意見

第3回ワークショップの特徴的な意見

Aグループ

イイところ

- ロングベンチは日常の休憩所としても、災害時に休む場としてもいい
- 大きな木は必要
- 築山イイネ、素晴らしい

出入口の安全

- 飛び出し対策の車止めを取り外せるようにするかは町内と調整

四阿

- 南からの日差しが強いので影がちゃんと落ちる四阿のデザインが良い

調整池のカタチ

- 浸水しない位置を芝にし、斜面でスムーズに土広場に行けるようにする。

ブランコの名所

- 幼児・小学生・カゴ・一人乗り等、様々なブランコが並ぶ「ブランコの名所」に！
- 上り下りする子供と幼児がぶつかるので、走りまわれるスペース確保が必要。また、幼児ゾーンと駐車場を離す。
→築山を移動させ、「ブランコの名所」を東側へ

西風対策

- 冬場は西風が強いので、砂の飛散対策を
- 土広場東側を一部芝にして砂が来ないようにする

外周のフェンス・低木

- フェンスより低木にして砂の飛散対策
- 低木は生長が遅く剪定が少ない木、虫のつかないものを選択
- ドウダンツツジは（実績的に）暑さに弱いので×

Bグループ

エントランス

- 現状の防災訓練で使用しているユニック・4t車・軽トラが土広場に入れるようなエントランスにする。

休憩

- 健康遊具があれば使うが、防災利用等を優先した方がいい
→（健康遊具は）2号公園へ
- 大きめの四阿
- ゆとりある休憩スペース

かまどベンチ

- 防災時に使うかまどベンチは土広場付近に設置

夜間の安全

- 死角をなくす
- 照明を設置する

植栽帯

- 維持管理を考慮して低木にする

遊具

- 鉄棒等をブランコ横に1つ置けるのでは
- 小学生は1人乗りブランコが良いので、（バードネストブランコ1基より）1人用のもの複数種類置くのが良い

ベンチ

- 屋根はたくさん欲しい
- パーゴラが欲しい
- ベンチの上に屋根がほしい
- 防災を考慮すると日陰は樹木より屋根が良い
- 日陰つきロングベンチ
- 木の下は虫が出る、鳥のフン、落葉、汚れて座らなくなるので木の下には置かない

Cグループ

入り口

- 入り口の位置は4箇所でもOK

駐車場・駐輪場

- 駐輪場は必要
- 駐車場より遊びスペース増やす

園路

- やわらかい舗装がいい

ベンチ

- ロングベンチ&芝&木陰（サクラ）が良い
- かまどベンチは土広場側へ

外周

- 背の高いフェンスは×
- 西側は芝だけで良い
- 外周の植栽帯は低木より芝がいい

東屋

- 東屋2つほしい

照明・電源

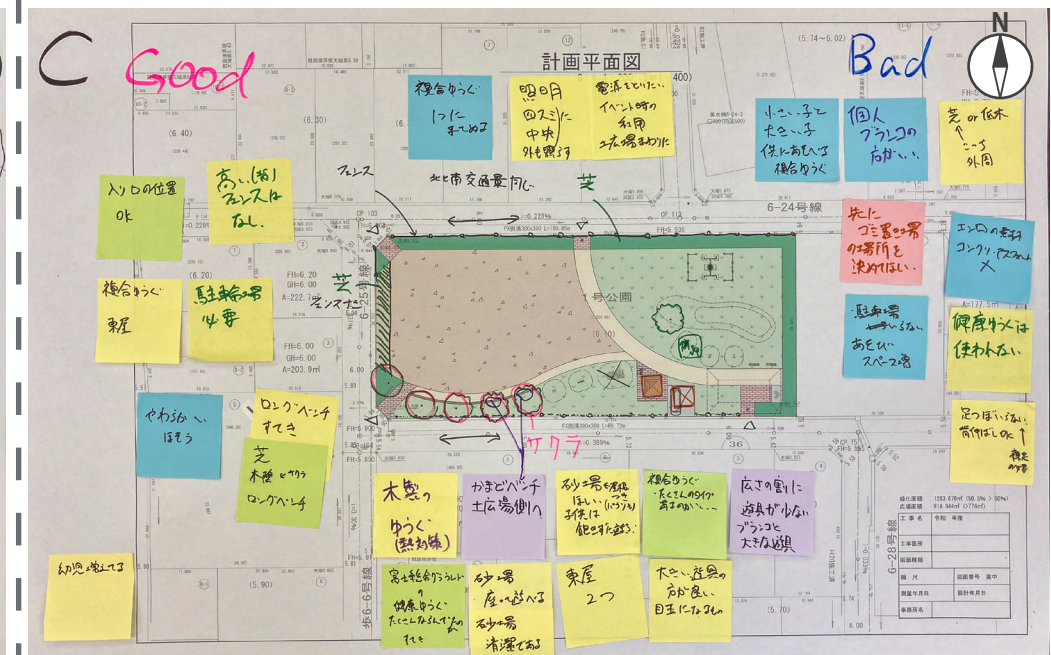
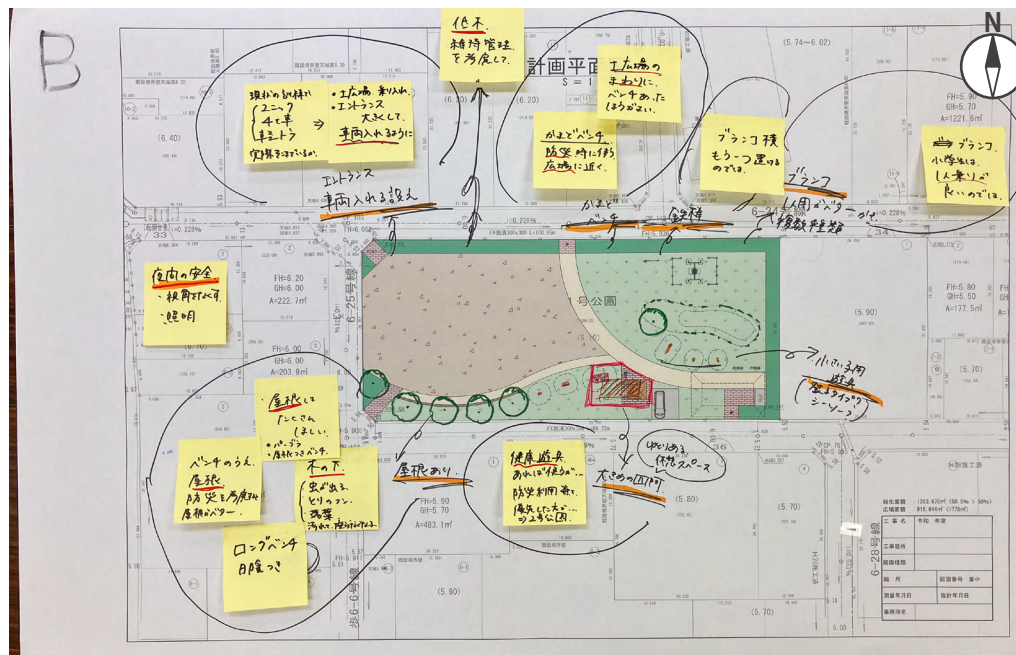
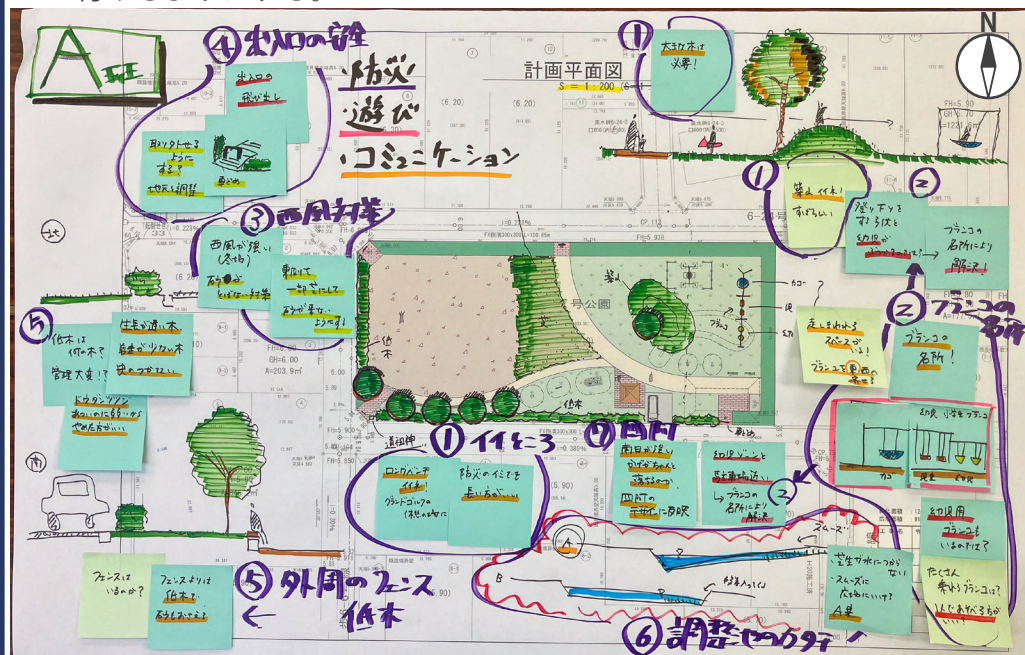
- 四隅と中央に照明が欲しい
- イベント時利用で土広場まわりに電源が取れる場所があると良い

遊具

- 幼児と児童が遊べる遊具が1つにまとまった複合遊具の方が目玉になって良い
- 座って遊べる屋根付き砂場が良い
- 木製の遊具（熱対策）が良い
- 1人乗りブランコの方がいい

健康遊具

- 背伸ばし健康器具は良い
- 裸足になる必要があるため、足つぽはいらない



第3回ワークショップのまとめ

各班の主な共通点

- 北西出入口は災害時や防災訓練を考慮して広くとる
- かまどベンチも土広場沿いに置く
- 南西側のロングベンチは良い
- サクラを植えたい
- 西風による砂の飛散対策で低木や芝を植えたい
- 東屋を大きくしたり駐車場を減らしたりするなどのバランスととる
- 健康遊具は簡単に使えるものにする
- 遊具を増やし、安全面から築山の位置を変更する
- 複合遊具が欲しい
- ブランコは個人で乗れるもの+α
- 日陰を確実に作ってほしい
- 照明が欲しい

●次回ワークショップ予定

内容：公園の計画検討
日時：令和7年10月9日（木）19:00~21:00
場所：新富士駅南整備課 2階会議室

●お問い合わせ先

富士市 都市整備部 みどりの課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地
TEL：0545-55-2794 FAX：0545-53-2772